

【学校教育目標】 豊かな心を持ち、夢の実現に向かって自律的に活動する久里の子の育成

～ 元気・笑顔・思いやりがあふれる学校 ～



久里の子

唐津市立久里小学校 学校だより

R 7年 5月 2日号

文責： 渡辺 謙 学校HP →



1年生おめでとう集会



5月1日(木)に「1年生おめでとう集会」を開きました。一年生を温かい拍手で迎え、全校でゲームをしたり歌を歌ったりして楽しみました。この日のために準備を進めてくれていた高学年の子供たち、そして温かい会にしようと盛り上げていた子供たちがいたことに嬉しさを感じました。一年生は「歓迎してくれてありがとう」の気持ちで「ピカピカの一年生」を踊りました。元気に踊れて立派でした。

会の後は、今年度初めての「のびのびタイム」でした。縦割り班ごとに自己紹介をして、折り鶴を折りました。高学年の子たちが、折り方を教えている場面を見ていると、とても優しい表情をしていました。



善行児童の紹介

地域の方から学校へお電話をいただきました。「4月27日(日)に、中原交差点の横断歩道前で、うずくまっていたお年寄りの方がいらっしゃったそうです。そのとき、自転車で高学年くらいの子供が3名駆け寄り、お年寄りの方に声をかけていたので、自分が車を停めて、お年寄りの方の家を聞き、近くまで送りました」とのことでした。「困っている人に声をかけられることが素晴らしいですね」と褒めていただきました。

学校で、だれがそんな優しい行動をとったのだろうと思い、調べたところ、6年1組の

であることが分かりました。3人に校長室に来てもらい、「良いことをしたね」ということと、「地域の方も感心しておられたよ」ということを伝えました。

地域の皆様からもこのように見守っていただいていることに大変感謝しております。子供たちの頑張りやよいところを見かけられましたら、ぜひお知らせください。



明けの子供たちの体調にご注意ください

明日から4連休となります。子供たちにとってはうれしいゴールデンウィークです。新年度が始まり1か月。頑張ってきた体と心をゆっくり休めてほしいと思っています。

しかし、このゴールデンウィークを境に、心や体の調子を崩す子供たちが多いのも事実です。休みの後半にかけては、朝起きるリズムとともに、学校へ通える心の状態も整えていただきたいと思います。

ゴールデンウィークが終わっても、元気いっぱいに学校に通えるように、心の充電もできる休みを取ってきてください。

話をする前に、なぜ「礼」をするの？

集会のときに、「一歩下がって礼をするので、皆さんも合わせて礼をしましょう」と声をかけると、「なんで？」という大きな声が上がりました。「確かに！」と思い、自分なりに考えをまとめました。

私の考え・・・話を始める前に「礼」をするのは、「私の話を聞いてほしい」と思うからです。また、聞く側が「礼」をするのは、「あなたの話を聞きますよ」という態度の表れではないかと思うのです。話が終わった後は、「聞いてくれてありがとう」の「礼」をし、聞く側は「聞かせてくれてありがとう」ではないかと思います。そういった気持ちの表れが日本人の美德として「礼」なのではないかと思います。授業の始めと終わりもそんな気持ちです。ね。